



今回 4 月のニュースレターはケアマネジャー事業所が担当いたします。

令和 5 年度を迎えケアマネジャーの抱負を一言ずつ掲載させていただきます。

相鉄線が都内乗り入れになった事や、各地で恒例行事が再開するなど明るい話題が増えてきました。私達もコロナ禍の 3 年間でなんとか乗り越えることができました。皆様にお支えいただいたおかげです。ありがとうございます。

今後も明るい家庭的な雰囲気を大切に、一人ひとりの声に耳を傾け、迅速・丁寧な対応をしていきたいと思ひます。

管理者 長谷川 由美

ネットシステムは日々変化します。ついていくことも大変ですが、活用努力し個人情報保護にかなう形で記録・報告の効率化に努めます。

在宅のケアマネは在宅で頑張る利用者に添い、その生活継続を支えるのだと改めて思ひます。そのための制度・社会資源の活用を試みます。

牧野 洋子

たくさんの出会いが身近なところにあると思ひます。「一期一会」の言葉を胸に、ひとつひとつの出会いに感謝し、さまざまな人とコミュニケーションがとれるようにしたいと思ひます。

そして利用者様やご家族様の望まれる生活が継続できるようにサポートさせていただきます。

阿比留 幸美

「相田みつを」の名言で、「私がこの世に生まれてきたのは、私でなければできない仕事がある何かひとつこの世にあるからなのだ。」という詩がある。その詩のように仕事を通じて利用者様の役に立てるように日々精進してまいりたいと思ひます。

菊地 亮子

毎日のようにスポーツジムに通い、健康に留意しています。皆様にも元気をお届けしたいと思ひています。

星野 孝子

ケアマネジャーとしてたすけあいあさひで働きだしてから 20 年以上になりますが、新しい出会いのたびに心を新たに組み込んでまいりました。

今年度も気持ちをあらたにご利用者やご家族に真摯に寄り添っていきたく思ひます。

川瀬 久美子

「ケアマネに介護の相談をしてよかった。安心した。相談しやすい。」相談してから家族も利用者さんも元気になってくれると嬉しいです。利用者さんが住み慣れた家で生活が継続できるように引き続きサポートさせていただきます。

山崎 都子

皆様の想いに寄り添い、安心して過ごしていただける環境がつけれるよう一生懸命支援致します。どうぞよろしくお願い致します。

出口 友紀



歯科検診のすすめ

厚生労働省は、国民皆歯科検診の制度の 2025 年導入を目指しています。

歯科検診義務化の背景には医療費の削減という目的がありますが、健康維持のためには、積極的に歯科検診を受けていくことは大切な事と思ひます。

<歯科検診のメリット>

- * 虫歯や早期発見・早期治療ができる
- * 口腔の健康が長く続く
- * 身体の健康にも好影響を与える（歯周病は、誤嚥性肺炎・糖尿病・心臓病・脳梗塞等のリスクを上昇させると言われています。また噛む事による脳への刺激は認知症予防に有効とのこと）
- * 障害での医療費の自己負担が抑えられます



受診困難な方は訪問歯科診療を頼むことができますので、担当のケアマネジャーにご相談ください。



日本のコロナ対策について

令和3年3月13日にマスク着用が個人の判断に任されることになりました。5月8日には、感染症状の位置付けが「5類」に移行と発表されています。横浜市では3月末で新型コロナの専門病院の運営は終了となります。5類移行後は、発熱外来もなくなりますが、横浜市の相談体制と入院調整は維持されます。5月8日から6回目の新型コロナワクチンの接種が重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患がある人、医療や介護従事者などを対象として開始されます。

厚生労働省の専門家会合メンバーがまとめた「5つの基本」は、

「体調不安や症状があるときは自宅で療養するか医療機関を受診すること」

「その場に合ったマスクの着用や咳エチケットの実施」

「3密を避けることと換気」

「手洗い」

「適度の運動と食事」 です。



たすけあいあさひの対応について

重症化リスクの高い高齢者等に接する機会の多い

介護事業所として、たすけあいあさひは、下記の対応をしていきます。

- ① 訪問時は引き続きマスクを着用致します。
- ② 手洗いや3密回避、換気をします。
- ③ 公共交通機関、病院内や高齢者施設等でのマスク着用を継続します。
- ④ 職員の体調不良時の対応としては、管理者に連絡の上欠勤し、抗原検査を実施します。
- ⑤ 陽性者と濃厚接触した場合は、自宅待機とします。
- ⑥ 抗原検査が陽性となった場合は、医療機関を受診し、医師の指示に従います。

利用者の皆様にご不便をおかけしないように対応していきたいと思います。

今後ともよろしくお願い致します。

